



コア通信
VOL.25

2015年
7月発行

ビールの美味しい季節がやってきました。お酒のおつまみに、コア通信「最新号」をお楽しみください。

音楽と映像を皆様にお届けする
サウンドオフィス・コアのニュースレターです。

季節にあうおすすめの1曲



7月<海>

「松原遠く消ゆるところ」が歌い出しのこの曲は、1913年(大正2年)に発表された文部省唱歌で、昼夜の海の情景を歌った曲。作詞・作曲者は不詳だが、日本の美しい国土を子供達に教える為に作られ、ゆったりとした三拍子の美しい旋律が、波が岸に打ち寄せる様子を思わせます。

8月<少年時代>

1990年9月にリリースされた井上陽水最大のヒット曲。映画の主題歌として、漫画家であり飲み仲間の藤子不二雄Aから依頼を受け、全ての仕事をキャンセルし、1か月をかけて作った。曲中の「風あざみ」「宵かがり」は井上陽水によって作られた造語だが、シンプルな言葉ながら、聴く人の想像をかきたてられる1曲。

♪私の心に響く一曲♪

サマータイム *Summertime*

黒人たちの貧しく苦しい生活を歌った曲。ビリー・ホリデイの歌で全米ヒットし、ジャズのスタンダードとして様々なアーティストが演奏している。他にもジャニス・ジョプリンなど、2万5千以上のカバーが存在するといわれ、今日も世界中で盛んに歌い継がれている。元はガーシュウィンがオペラ『ポーギーとベス』のために1934年に

作曲したもので、作詞はアイラ・ガーシュウィンと、オペラの原作者でもあるデュボース・ハイワードによる共作。オペラ内では子守唄として歌われた。

**『夏になれば豊かになれる、魚は跳ねて、綿の木は伸びる。
父さんは金持ち、母さんはきれい。だから坊や、泣くのはおよし…』**



サウンドオフィス・コア
サマーコンサート
今年も開催します!

入場無料! お待ちしています

8月9日(日)

@東京ウイメンズプラザ



音楽の楽しみ方の変化

皆さんは普段どのように音楽を聴いていますか?

最近話題の「ハイレゾ音源」をご存知ですか? CDの約6.5倍の情報量を持ち、原音が忠実に再現されるのが、ハイレゾ音源です。先日発売されたMr.Childrenのニューアルバム『REFLECTION』の限定生産版では“USBアルバム”としてリリースされ、楽曲はこのハイレゾ音源で収録されています。アーティストが伝えたい音や空気感、今まで聞えなかった音を感じる事が出来るようです。

また、アップルミュージック、LINE MUSIC、AWA等の定額音楽配信サービスが次々と開始され、大きな話題を呼んでいます。専用アプリをダウンロードすると、膨大な楽曲がストリーミング再生で聴き放題です。

「ストリーミング」は海外でCDに取って代わって定着しつつあるそうです。動画や音楽を視聴する配信方法の事で、保存できない代わりに、ダウンロードしながらリアルタイムで再生するという方式。聴くだけでなく、プレイリストを友達と共有できます。音楽は所有するものではなく、アクセスするものになりつつあります。

その一方で、海外では「アナログによる感動」の提供を目的にカセットテープで楽曲を発売するアーティストもいます。カセットテープやラジカセのデザイン・音に注目し、リリースをしているようです。

このようにスマホ時代になり、音楽の聞き方や楽しみ方は目まぐるしく変化を遂げています。音楽を聴く行為自体にこだわりを持ち、自分に合った媒体を選択していきたいものですね。

編集後記

- 6/27 豊島区勤労区福祉会館にて、年に一度の総合ミーティングが行われました。プレイヤー、オペレーターは勿論、デビューを目指す研修生も一同に会して意見交換を行いました。グループ討論では、なぜこの仕事を選んだのか、この仕事の素晴らしさは?というテーマで話し合い、代表者が発表しました。普段はなかなか顔を合わせることのない仲間との交流は、自身の仕事に対する意欲を高める貴重な場になりました。



♪コア美♪

急なご依頼にもまごころこめて対応いたします。
音楽・映像のことなら、迅速対応の



サウンドオフィス・コア

〒202-0012 東京都西東京市東3-13-21
クレストコート保谷 403

TEL: 042-421-7150

FAX: 042-422-0894

HPアドレス: <http://www.so-koa.jp>